

更新 ; 2022 年 12 月 15 日

栄養サポートチーム専門療法士

臨床実地修練

研修プログラム

大阪国際がんセンター

栄養サポートチーム

目次

- 1) 大阪国際がんセンター 栄養サポートチーム専門療法士臨床実地修練について
- 2) 研修目的と修了認定
- 3) 研修プログラム
- 4) 研修費
- 5) 大阪国際がんセンター栄養サポートチーム専門療法士実施修練申込方法
- 6) 小児ウイルス疾患ワクチン抗体価の結果提出について

大阪国際がんセンターの理念・基本方針

<理念>

患者の視点に立脚した高度ながん医療の提供と開発

<運営の基本方針>

1. 先進医療の開発と実践
2. 患者満足度の徹底追及
3. 教育と情報発信の充実
4. 医療資源の最大利活用
5. 経営改革へのたゆまぬ努力

日本臨床栄養代謝学会認定教育施設
大阪国際がんセンター栄養サポートチーム専門療法士臨床実地修練プログラム

1. 大阪国際がんセンター 栄養サポートチーム専門療法士臨床実地修練について

大阪国際がんセンターは、日本臨床栄養代謝学会(JSPEN)から認定教育施設(施設番号 10928710)として認定されており、院内外を問わず、栄養サポートチーム(以下、NST)専門療法士受験のために実地修練を希望する者に対して教育プログラムを提供する。

2. 修練生募集要件

募集人数 若干名

参加要件 日本臨床栄養代謝学会会員

応募人数多数の場合は、受験必須セミナー受講、学術集会参加・学会発表などの単位取得状況により優先順位をつけることがあります。

3. 修練目的と修了認定

このプログラムは、NST 専門療法士認定規則(日本臨床栄養代謝学会:令和4年1月23日改訂)に基づき「臨床栄養法のために必要とされる患者との人間関係の確立を基盤とし、栄養学的専門知識を実際の臨床において発揮させるための技能を習得させること」を目的とする。

なお、本プログラムは、日本臨床栄養代謝学会認定資格、NST 専門療法士認定規則に則った、40 時間以上のカリキュラムである。

4. 研修プログラム

別添1参照

4. 研修費

・看護師 2,620 円/日
・薬剤師、管理栄養士、臨床検査技師等 3,870 円/月

(大阪府立病院機構診療料等に関する規定)

5. 大阪国際がんセンターNST 専門療法士実施修練申込方法

他施設から大阪国際がんセンターNST 専門療法士実地修練を希望される場合は、以下の手続きが必要です。

1) 大阪国際がんセンターNST 事務局への連絡

参加希望の方は、「栄養サポートチーム専門療法士臨床実地修練研修プログラム」をご確認の上、NST 事務局に電子メールにてご連絡ください。

募集締め切り後、研修受け入れの可否をご連絡いたします。

連絡先：大阪国際がんセンター NST 事務局

栄養管理室 松岡 美緒

電子メールアドレス：oici-nst@oici.jp

2) 依頼書（別添 2-1）並びに申込書（別添 2-2）の送付

研修受け入れが確定した後に、依頼書（別添 2-1）と臨床実地修練申込書（別添 2-2）を送付してください。研修受け入れの可否が決定する前の送付は研修参加申し込みになりません。

臨床実地修練申込書は日本臨床栄養代謝学会ウェブサイト（<https://www.jspen.or.jp/>）よりダウンロードも可能です。

様式⑤（一般社団法人 日本臨床栄養代謝学会 NST 専門療法士認定制度 教育認定施設 臨床実地修練申込書）

送り先：〒541-8567

大阪府中央区大手前 3 丁目 1 番 69 号

大阪国際がんセンター NST 事務局 栄養管理室 宛

FAX 番号:06-6945-1900

電話番号:06-6945-1181(代表) 【内線 2601】

6) 小児ウイルス疾患ワクチン抗体価の結果提出

患者への感染防止の目的に、当センターでの実地修練前に以下の小児ウイルス疾患に対する抗体価の測定と、抗体価陰性および抗体価陽性(基準を満たさない)場合は、ワクチン接種を受けてください。

初回のオリエンテーション時に抗体価の結果およびワクチン接種証明書(別添資料3)を持参してください。

【対象疾患】

1. 麻疹(はしか)
2. 風疹(三日ばしか)
3. 水痘(水ぼうそう)
4. 流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)

疾患名	抗体価陰性	抗体価陽性 (基準を満たさない)	抗体価陽性 (基準を満たす)
麻疹	EIA法(IgG):陰性 あるいはPA法:<1:16 あるいは中和法:<1:4	EIA法(IgG):(±)~16.0 あるいはPA法:1:16,32,64,128 あるいは中和法:1:4	EIA法(IgG):16.0以上 あるいはPA法:1:256以上 あるいは中和法:1:8以上
風疹	IHI法:<1:8 あるいはEIA法(IgG):陰性	HI法:1:8,16 あるいはEIA法(IgG):(±)~8.0	HI法:1:32以上 あるいはEIA法(IgG):8.0以上
水痘	EIA法(IgG)<2.0 あるいはIAHA法:<1:2 あるいは中和法:<1:2	EIA法(IgG):2.0~4.0 あるいはIAHA法:1:2 あるいは中和法:1:2	EIA法(IgG):4.0以上 あるいはIAHA法:1:4以上 あるいは中和法:1:4以上 あるいは水痘抗原皮内テストで陽性(5mm以上)
流行性耳下腺炎	EIA法(IgG):陰性	EIA法(IgG):(±)	EIA法(IgG):陽性

日本環境感染学会 院内感染対策としてのワクチンガイドラインより抜粋